

認定番号

新潟市環境優良事業者等認定申請書

記入した日の日付

令和〇年 〇月 〇日

新潟市長

住所 〒〇〇〇 - 〇〇〇  
新潟市〇〇〇区〇〇町〇丁目〇番地〇  
(申請者) 事業者等名称  
株式会社 ONE カンパニー  
(代表者) 代表取締役 新潟 △△

該当する□に☑をしてください  
(□をクリックすると☑になります)

新潟市環境優良事業者等認定制度に、次のとおり申請します。

Word のバージョンによっては  
対応できない場合があります。

1 認定希望部門（希望する区分すべてにレを記入）

<input checked="" type="checkbox"/> 3R推進部門	<input type="checkbox"/> ゼロカーボン部門	<input checked="" type="checkbox"/> 食品ロス削減部門
すでに認定済みの部門がある場合 既認定部門名（ <b>ゼロカーボン部門</b> ） 既認定番号（ <b>第2号1、2、3</b> ）		

過去に認定されたことがある場合  
記入ください。  
認定番号は認定証右上にあります。

2 担当者連絡先

担当者	所 属	CSR 課
	氏 名	新潟 太郎
	電 話	025-226-1391
	F A X	025-222-7032
	E-mail	junsui@city.niigata.lg.jp

3 確認事項（相違ない場合、レを記入）

市税の滞納はありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
民事再生法及び会社更生法に基づく再生又は更生手続き開始の申立てをしていません。	<input checked="" type="checkbox"/>

#### 4 暴力団排除に関する誓約

新潟市暴力団排除条例（平成24年新潟市条例第61号。以下「条例」という。）に基づき行政事務全般からの暴力団排除措置を講じています。申請にあたっては、次の事項を確認のうえ、□にレを記入してください。

- 自己又は自己の団体及びその役員等は、次のいずれにも該当しません。
- (1) 暴力団（条例第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員（条例第2条第3項に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - (3) 役員等（法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）が暴力団員であるもの
  - (4) 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与しているもの
  - (5) 自己又はその属する法人その他の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているもの
  - (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与しているもの
  - (7) その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの
- 上記誓約事項の確認のため、関係書類にある個人情報をもとにして、新潟県警察本部に照会がなされる場合があることに同意します。

#### 【参考】

新潟市暴力団排除条例

（市の事務又は事業において講ずべき措置）

第6条 市は、公共工事の契約その他の市の事務又は事業により暴力団に利益を与えることがないように、暴力団、暴力団員及び暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するものを市が実施する入札に参加させないことその他の暴力団排除のために必要な措置を講ずるものとする。

他事業所がある場合同時申請が可能です。(市内のみ)  
本社から記入してください。

5 申請事業所一覧  
 (同時に2カ所以上の事業所を申請する場合に記入)

	事業所名	住所	連絡先	担当
1	株式会社 ONE カンパニー (本社)	新潟市〇〇〇区〇〇町〇丁目 〇番地〇	025-226-1391	新潟 太郎
2	ONE カンパニー東営業所	新潟市〇〇〇区〇〇町〇丁目 〇番地〇	025-〇〇〇-〇〇〇〇	同上
3	ONE カンパニー西営業所	新潟市〇〇〇区〇〇町〇丁目 〇番地〇	025-〇〇〇-〇〇〇〇	同上
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

担当者が同じ場合は「同上」と記入ください。

## 6 3R推進部門の取り組み内容

①現在取り組んでいる内容の申請欄にレを入れてください。

②評価点合計の欄に点数を記入してください。

1. リデュース（発生抑制）	評価点	申請欄
ワンウェイ（使い捨て）プラスチックの使用を削減している。 （例）自社製品の取り扱いを一部プラ製品から紙製品へ変更した。商品を発送する際にプラ梱包材を使わない。使い捨て容器の購入を控えている。レジ袋・カトラリーの有料化を実施している。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
再生材やバイオマスプラスチックを用いたものを使用している。 （例）レジ袋をバイオマスプラスチックを使用したものに変更した。バイオマスプラスチックを使用した商品を積極的に取り入れている。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
マイ箸・マイボトルの使用を推奨し、使い捨て製品を削減している。 （例）職員にマイボトル・マイ箸利用を啓発している。お客様に割り箸を提供せず、何回も繰り返し使える箸を提供している、または選択制にしている。お客様へマイボトルに給水するサービスをしている。など	1	<input type="checkbox"/>
施設内の消耗品は詰め替え式を購入している。 （例）文具、洗剤、アルコール消毒 など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
OA用紙等は両面印刷や縮小印刷等を行っている。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
事務文書は電子掲示板やメール、回覧等により共有している。 （例）紙で個別に配布をしないで共有、チャットワーク等のアプリで情報共有している。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
会議資料のペーパーレス化を行っている。 （例）プロジェクター利用。一人一台PCを持参し資料を共有している。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
顧客への文書等は紙での送付を控え、電子メール等で送付している。 （例）メール、SNSの活用。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
生ごみの水切りを行っている。 （例）流しに三角コーナーの設置をしている。ザルの設置がある。など	1	<input type="checkbox"/>
顧客に対して使い捨て用品の提供をしていない。 （例）プラストローの提供をしない。割り箸を提供していない。使い捨てスプーンやフォークの提供をしていない。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>
商品の簡易包装に努めている。 （例）商品発送をする際に、過剰包装をしない。簡易包装希望を選べる。など	1	<input checked="" type="checkbox"/>

2. リユース（再使用）	評価点	申請欄
使用済み封筒、ファイル、段ボールを繰り返し使用している。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
ミスコピー紙や不用となった片面コピー紙は、裏紙を利用し、コピー用紙やメモ用紙にするなどしている。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
不用になった事務用品は他部署と譲り合っている。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
商品納入時に通い箱・袋を使用している。 （例）他営業所とのやり取りの際に、何回も使用できる袋や箱の利用がある。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
機器は修理などにより長期使用に努めている。	1	<input checked="" type="checkbox"/>

(例) PC、プリンター、掃除機 など		
---------------------	--	--

3. リサイクル (再生利用)	評価点	申請欄
ペットボトル、発泡スチロール、食品トレイ等のプラスチック類をリサイクルにまわしている。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
古紙類を分別し、リサイクルにまわしている。 (例) コピー用紙、新聞・チラシ、雑誌・雑紙、段ボール、シュレッダーなど	1	<input checked="" type="checkbox"/>
缶・びんを分別し、リサイクルにまわしている。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
食品廃棄物をリサイクルにまわしている。 (例) 堆肥化している。コンポスト容器を活用している。飼料化している。など	1	<input type="checkbox"/>
紙類に再生紙を利用している。 (例) コピー用紙、チラシ・パンフレット、包装紙 など	1	<input type="checkbox"/>
事務用品にグリーンマークやエコマークのある再生品を利用している。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
施設において資源化可能なものを回収している。	1	<input checked="" type="checkbox"/>
具体例：ペットボトルキャップ、インクカートリッジ (リサイクルトナー)		

- ・**具体例を必ず記入**してください。
- ・お客様から回収しているものがあれば、そちらを記入ください。(お店：電池、缶、びん、食品トレーなど)
- ・その他独自に、ごみにせず、リサイクルルートにのせているものがあればご記入ください。

4. ごみ減量に向けた取り組み	評価点	申請欄
OA用紙の使用量を把握し、削減の目安にしている。	2	<input checked="" type="checkbox"/>
分別種類に応じた回収容器を置き、分別を徹底している。	2	<input checked="" type="checkbox"/>
ごみや資源物等の保管場所には、分別種類ごとに保管できるよう十分なスペースを確保している。	2	<input checked="" type="checkbox"/>
ごみの出し方など廃棄物を管理する部署や責任者を設置している。	2	<input checked="" type="checkbox"/>
組織として目標を立て、継続的にごみ減量・資源化に取り組む体制が整っている。	2	<input checked="" type="checkbox"/>
ごみや資源物の発生量や資源化量を把握している。 (例) 月別に発生量を把握している。食品廃棄物が発生した際重量を計測している。	2	<input type="checkbox"/>
従業員等に対しごみの出し方に関する情報を定期的に提供している。 (例) ごみ分別の注意書きをごみ箱付近に掲示している。など	2	<input type="checkbox"/>
SDGsのゴールを意識し、組織として目標設定や取り組みを行っている。	3	<input checked="" type="checkbox"/>
具体例： 【ゴール7】「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」 【ターゲット7.2】「2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる」		

<p>・自社の屋上に太陽光パネルを設置し、クリーンな電力を使用しています。</p> <p>【ゴール12】「つくる責任つかう責任」</p> <p>【ターゲット12.5】「2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」</p> <p>・生ごみを堆肥化するリサイクル事業を通し取り組んでいます。できた堆肥は農家さんへ渡され、できた食材は販売するという循環ができています。</p> <div data-bbox="245 577 1310 748" style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・17あるゴールのうち、<u>どのゴールを目指しているか、必ず記載</u>してください。</li> <li>・どのターゲットを目指しているか分かる場合は、ターゲットも記載してください。</li> <li>・SDGsのゴールに関わる取り組みを記載してください。</li> </ul> </div>		
--	--	--

<p>評価点合計</p>	<p>32 点</p>
--------------	-------------

※認定基準は40点満点中20点以上

最後に、合計を記入してください。  
(40点満点中20点以上で認定)

7 ゼロカーボン部門の取り組み内容

「対象」欄の1つ以上にレを入れ、該当する提出書類を添付してください。

	対象	取り組み内容・提出書類
1	<input type="checkbox"/>	<p>「RE100」加盟団体である。</p> <p>提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「RE100」参加承認通知の写し</li> <li>・事業者等の全体計画</li> <li>・短期（1～5年）の目標・取り組み</li> </ul>
2	<input type="checkbox"/>	<p>「再エネ 100 宣言 RE Action」の参加団体である。</p> <p>提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「再エネ 100 宣言 RE Action」参加承認通知の写し</li> <li>・事業者等の全体計画</li> <li>・短期（1～5年）の目標・取り組み</li> </ul>
3	<input type="checkbox"/>	<p>ゼロカーボン実現のため、「脱炭素化推進計画」等を作成している。</p> <p>提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素化推進計画等（2050年までの全体計画）</li> <li>・短期（1～5年）の目標・取り組み</li> </ul>

8 食品ロス削減部門の取り組み内容

①現在取り組んでいる内容の申請欄にレを入れてください。

②評価点合計の欄に点数を記入してください。

※例にひとつでもあてはまる場合、申請可能です

1. 基本項目	評価点	申請欄
<b>食材保管時の工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷蔵庫のチェックにより、廃棄をなるべく出さない</li> <li>・冷凍保存の活用</li> <li>・鮮度が落ちないように真空パックを活用</li> </ul>	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>調理段階での取組</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材の使いきり等、食品ロスの発生抑制の実践 (余った食材を利用できる柔軟なメニューをつくる、食材のまるごと使い切り等)</li> <li>・作り置きをせず注文を受けてからの調理</li> </ul>	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>食べ残しを出さない工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーフサイズや小盛りメニューの設定</li> <li>・コース料理の場合、量が選択できる</li> <li>・料理等の写真を掲載し、量やカロリー、味などが分かるメニュー提供</li> <li>・お客様の好みをあらかじめ把握し、食べ残しをなるべく出さない</li> </ul>	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>宴会等での工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約時に年齢層・男女比・嗜好等を確認し、適量の料理を提供</li> <li>・宴会幹事等へ食べきりの呼びかけを行う (20・10・0運動の呼びかけ・実施等) ※20・10・0運動とは最初の20分最後の10分間は自席で食事を楽しむこと</li> </ul>	1	<input type="checkbox"/>
<b>食べ残しの持ち帰りができる工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち帰りについての表示 (持ち帰り用容器の提供、持ち帰り可能食品の表示)</li> </ul>	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>包装資材の工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期保存できる包装資材の使用</li> <li>・賞味期限の年月日表示から年月表示への変更</li> </ul>	1	<input type="checkbox"/>
<b>賞味期限の見直し</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の賞味期限の見直しやロングライフ商品の開発</li> </ul>	1	<input type="checkbox"/>
<b>納品期限の見直し</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工食品の納品期限 (3分の1ルール) の緩和</li> </ul>	1	<input type="checkbox"/>
<b>規格外食材・製品の使用や販売</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外製品 (ふぞろい、納期限過ぎた商品など) の販売</li> <li>・規格外野菜の使用や販売</li> <li>・未利用魚 (漁獲量が確保できない、美味しいが知られていない) の使用や販売</li> </ul>	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>季節食品の予約販売</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約販売等による季節食品の需要に見合った販売</li> </ul>	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>店頭での手つかず食品 (賞味・消費期限切れ食品) の削減につながる工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・POP等の広報資材を活用した店頭での手つかず食品を抑制するための啓発の実施</li> <li>・食料品の見切り販売 (消費期限、賞味期限の近い商品の値引き等) やポイント付与の実施</li> <li>・ロングライフ商品の積極的な活用</li> <li>・手前取りの推奨</li> </ul>	1	<input type="checkbox"/>



・発注支援システム（A I の活用など）を導入し、適正発注の実施 ・衛生管理上支障のない範囲で、賞味期限、消費期限に達するまで小売を継続		
<b>ばら売り、少量パック製造・販売</b> ・ばら売り、少量パック、量り売りなど、お客様が望む分量の実施	1	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>フードシェアリングサービス（ECサイト）の利用</b> ・余剰品、期限が迫っている商品の掲載・販売	1	<input type="checkbox"/>
<b>その他取組</b> 具体例：食材を無駄にしないためにも従業員のまかないメニューとして、アレンジして提供	1	<input checked="" type="checkbox"/>

・具体例を必ず記入してください。

2. 検証項目	評価点	申請欄
食品廃棄物の発生量の把握・計量	2	<input checked="" type="checkbox"/>
組織として目標を立て、継続的に食品ロス削減に取り組む体制が整う	2	<input checked="" type="checkbox"/>

3. 社会貢献	評価点	申請欄
<b>フードバンク活動やこども食堂への支援</b> ・余剰食品をフードバンクやこども食堂へ提供	3	<input type="checkbox"/>
<b>食品ロス削減に関する広報活動</b> ・地域住民や学生への環境教育 ・社員への環境教育	3	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>食品リサイクルの推進</b> ・生ごみを堆肥化し、堆肥を地元生産者への提供 ・生ごみを地元の養鶏・養豚場へ提供	3	<input type="checkbox"/>
<b>SDG s のゴールを意識し、組織として目標設定と実践</b> 具体例： 【ゴール12】「つくる責任つかう責任」 【ターゲット12.3】2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる ・社内ではSDG s 宣言をし、2030年までに食品廃棄物を30%削減する目標を立てています。そのために、今年から食品ロス削減のために持ち帰り可能とする表示・ドギーバッグの提供や、規格外野菜を積極的に使ったメニューの開発をしました。	3	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>評価点合計</b>		<b>18点</b>

最後に、合計を記入してください。（30点満点中15点以上で認定）

※認定基準は30点満点中15点以上

・17あるゴールのうち、どのゴールを目指しているか、必ず記載してください。  
・どのターゲットを目指しているか分かる場合は、ターゲットも記載してください。  
・SDG s のゴールに関わる取り組みを記載してください。